

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 7 月 3 日 (火)	9 : 00～9 : 30 (30 分)	開講式 オリエンテーション			
	9 : 30～12 : 30 (3 時間)	1. 職務の理解 (1) 多様なサービスの理解	講義 (テキスト)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	13 : 30～16 : 30 (3 時間)	1. 職務の理解 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	講義 (テキスト) グループワーク (介護職のイメージ)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 7 月 5 日 (木)	9:00～12:00 (3 時間)	2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (1) 人権・尊厳の保持やノーマライゼーション・QOL・ICF	講義 (テキスト グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	13:00～16:00 (3 時間)	2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (2) 虐待・身体拘束・プライバシー・成年後見制度	講義 (テキスト グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
30 年 7 月 10 日 (火)	9:00～12:00 (3 時間)	2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (3) 自立支援の考え方・介護予防	講義 (テキスト グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	13:00～16:00 (3 時間)	4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1) 介護保険制度・医療保険制度	講義 (テキスト)	木村 強 (介護支援専門員)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 7 月 12 日 (木)	9:00～16:00 (6 時間)	3. 介護の基本 (1) 介護職の役割・介護の専門性・介護環境の特徴の理解 (2) 介護職の職業倫理 (3) 介護における安全確保とリスクマネジメント (4) 介護職の安全	講義 (テキスト・グループワーク)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 7 月 17 日 (火)	9:00～16:00 (6 時間)	4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (2) 医療との連携とリハビリテーション・障害者総合支援法およびその他の制度	講義 (テキスト)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
30 年 7 月 19 日 (木)	9:00～16:00 (6 時間)	5. 介護におけるコミュニケーション技術 (1) 介護におけるコミュニケーション (2) 介護におけるチームのコミュニケーション	講義 (テキスト・グループワーク)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
30 年 7 月 24 日 (火)	9:00～16:00 (6 時間)	6. 老化の理解 (1) 老化に伴うこころとからだの変化の特徴 (2) 高齢者と健康	講義 (テキスト・グループワーク)	横山 好美 (看護師)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 7 月 26 日 (木)	9:00～16:00 (6 時間)	7. 認知症の理解 (1) 認知症を取り巻く状況について (2) 認知症の原因 (3) 認知症の対応・住環境 (4) 認知症の中核症状と周辺症状	講義 (テキスト・グループワーク)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
30 年 7 月 31 日 (火)	9:00～12:00 (3 時間)	8. 障害の理解 (1) 障害の基礎的理解について (2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	講義 (テキスト・グループワーク)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	13:00～16:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1) 介護の基本的な考え方	講義 (テキスト・グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
30 年 8 月 2 日 (木)	9:00～12:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	講義 (テキスト・グループワーク)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	13:00～16:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	講義 (テキスト・グループワーク)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
30 年 8 月 7 日 (火)	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7) 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (移動・移乗)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 8 月 9 日 (木)	9:00～12:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (4) 生活と家事	講義 (テキスト) 演習 (介護食の作り 方・工夫・体験)	金子 祥恵 (管理栄養士)	専任
	13:00～17:00 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (8) 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (食事・水分補給の体験)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 8 月 21 日 (火)	9:00～12:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (9) 入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (入浴・清拭)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	13:00～17:00 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (6) 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (整容・更衣)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 8 月 23 日 (木)	9:00～15:00 (5 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (10) 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (トイレでの排泄方法・おむつの使用方法・陰部洗浄の方法)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 8 月 3 日 ～ 9 月 5 日 の間で 1 日	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 (11) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	施設実習	矢野 鎮子 (看護師) 木村 美紀 (介護福祉士)	専任
30 年 8 月 3 日 ～ 9 月 5 日 の間で 1 日	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (4) 生活と食事	施設実習	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 8 月 3 日 ～ 9 月 5 日 の間で 1 日	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (9) 入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	施設実習	平井 智美 (介護福祉士)	専任
30 年 8 月 28 日 (火)	9:00～14:00 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (5) 快適な居住環境整備と介護	講義 (テキスト・グループワーク) 演習 (福祉用具体験)	平井 智美 (介護福祉士)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H30 年 7 月 3 日 ～ H30 年 9 月 11 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
30 年 8 月 30 日 (木)	9:00～14:00 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1 1) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (ベットメイキング)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
	14:00～17:00 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1 2) 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト・グループワーク)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
30 年 9 月 4 日 (火)	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1 3) 介護過程の基礎的理解	講義 (テキスト・グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
30 年 9 月 6 日 (木)	9:00～16:00 (6 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1 4) 総合生活支援技術演習	講義 (テキスト・グループワーク)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
30 年 9 月 11 日 (火)	9:00～14:00 (4 時間)	1 0. 振り返り		木村 美紀 (介護福祉士)	専任
	14:30～15:30	終了評価	筆記試験		

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。